



平成28年 9月 7日
千葉大学環境ISO学生委員会

環境活動に熱心な学生90名が全国から集合 熱い議論を交わし、友情を育んだ学生大会が無事終了 ～第10回全国環境ISO学生大会in千葉大学～

千葉大学環境ISO学生委員会が主催して、9月5日・6日に西千葉キャンパスで「第10回全国環境ISO学生大会」が行われました。全国の大学から環境活動を熱心に行っている学生90名が集まり、活動発表や情報交換などを行いました。

【大会概要】大学の環境啓発活動や環境マネジメントシステムの運用に積極的に取り組む全国の学生団体が集い、他大学の活動について知り、情報交換を行うことで、より一層活動の活性化を図るための大会です。今年で10年目を迎えます。

【テーマ】今年のテーマは「多くのアイデアを、多くの人へ、正確に」
学生たちの環境への取り組みや環境に関する情報をより多くの人に伝えるにはどうするか。

【内容】

9月5日（月）

■**基調講演**：「発信力を高めるには？考えてみよう」と題して、株式会社リクルートマーケティングパートナーズの広報、永野あい子氏に講演していただきました。大学生には思い及ばない視点からの“発信者になる意識”について気づかせてくれました。

■**活動紹介**：参加した13団体の日頃の環境活動に関するプレゼンテーションがあり、他大学でどのような取り組みがなされているかを知る機会となりました。

9月6日（火）

■**キャンパスツアー**：千葉大学西千葉キャンパスにある、太陽光発電システムや地下水浄化システム、落ち葉堆肥ピット、緑のカーテンなどの見学ツアーを行いました。

■**基調講演**：「活動を進めていくためにどのような工夫をしていくか」と題して、千葉大学環境管理責任者(教員系)の倉阪秀史教授が講演を行い、環境活動を通じて達成感を感じたり、能力向上することや過剰な負担にならないようにすること、後輩を育てる大切さなどについて話しました。

■**分科会**：「情報共有の仕方」「交流人口の増やし方」「企画・イベントを協働で成功させる」「上手なPR方法」「モチベーションの維持方法」という5つのテーマに分かれて、活発に意見を出しあい、議論をして、その成果を発表しました。

【参加団体】岩手大学環境マネジメント学生委員会、大阪大学環境サークルGECS、工学院大学環境ISO学生委員会、公立鳥取環境大学学生ISO委員会、信州大学工学部ISO学生委員会、信州大学繊維学部環境ISO学生委員会、信州大学農学部環境ISO学生委員会、信州大学松本キャンパス環境ISO学生委員会、千葉大学環境ISO学生委員会(西千葉地区・松戸地区)、中部大学ESDエコマネージャーチーム、東京大学サステナブルキャンパスプロジェクト室(TSCP室)TSCP学生委員会、三重大学環境ISO学生委員会

【実行委員長コメント】日隈壮一郎（工学部都市環境システム学科2年）



今回は記念すべき第10回ということで、特に「広報」に焦点を当てました。これは昨今のメディアの情勢や政府の掲げる「COOL CHOICE」という標語を考慮してのことです。結果として、普段触れることの出来ない広報の話を開けて良かったとの声を多くいただき率直に嬉しかったです。参加者や大学関係者、運営陣をはじめ多くの方々の協力のおかげでこのような有意義なイベントの運営の実行委員長を務めることができて幸せでした。ありがとうございました。



▲集合写真



▲キャンパスツアー



▲分科会



▲基調講演

本件に関するお問い合わせ

千葉大学環境ISO事務局 TEL:043-290-3572 メール:kankyo-iso@office.chiba-u.jp